上位・関連計画の位置付け

劇場法

- □ 運営方針の明確化
- □ 質の高い事業実施(特色、利用者ニーズ対応)
- □ 専門的人材の養成・確保、職員の資質向上
- □ 関係機関との連携・協力
- □ 経営の安定化 / 安全管理等 / 指定管理 者制度の運用

新居浜市文化芸術振興計画

- □ 子どもたちが豊かな文化芸術に触れる機会が 持てるよう計画、支援
- □ 新居浜文化協会や各団体、指定管理者等 と連携を図り、子供や親子を対象とした文化 芸術の鑑賞や体験教室等を充実
- ロ アウトリーチ活動の充実
- □ 学生等への発表機会の提供など、未来の芸 術家の育成につながる取り組み
- □ 市民文化祭等の継続的な取り組み
- □ SNSを活用した**効果的な情報発信**
- □ 文化芸術事業の企画立案を行える市民の 育成

庁内・市民検討委員会の意見

引き継ぐべきところ(強み)

- ◎ 使用料金が低価格である
- ◎ 経済性(文化・スポーツの一体管理による事 務の効率化・人件費削減)
- ◎ 市民サービス(各事業を文化・体育協力によ る市民サービスの向上)
- ◎ 様々なイベント・会議で積極利用されている
- ◎ 一年前から予約できる

改善すべきところ

- ▲ 収益性が低い
- ▲ 不便(予約システム、支払方法)
- ▲ SNSでの情報発信がない
- ▲ 自主事業が活発でない
- ▲ 運営方法の改善が必要

新施設で留意すべき点

- □ 民間主導の運営
- □ 技術スタッフの育成
- □ 自主事業の活性化 □ 使用料を安く
- □ デジタル化対応
- ロ ボランティアの育成

プロモーター・管理運営者の意見

立地

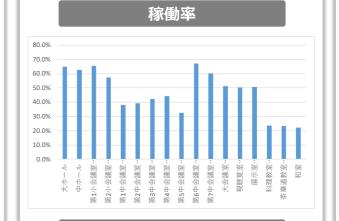
興行利用 / 市民利用

- □ 新居浜であれば香川からの集客も見込め、 様々なアーティストをブッキングできるはず。 四国内では香川が最も興行が多く、愛媛はそ れに次ぐ位置づけ
- 新施設が興行等にも力を入れるのであれば、 ノウハウを持った人材の雇用や人材育成も 必要となり、継続性を考えた人員体制が必要。
- □ 市民利用を優先するのか、興行を優先するの か明確にする必要がある。

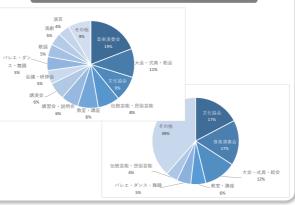
近隣類似施設との連携・役割分担

- □ 市民文化センターは貸館だけであり、自主事 業がないため、連携場面がなく、連携の必要 性を感じていない。
- □ あかがねやワクリエなど他施設との連携を前提 としてコンセプト等を考えるべきである。
- □ 瀬戸内海沿岸は同規模ホールが多い。自治 体間での役割分担を検討すべきである。-方で、ホール同士の連携も重要になる。
- □ 市内施設の管理主体が縦割り化すると、機 会損失が発生する可能性がある。

市民文化センターの利用状況



利用目的



近隣施設との役割分担

あかがねミュージアム

コンセプト・利用状況

- □「創る・学ぶ・育む」
- □ 美術を中心とする文化芸術活動の核
- □ 駅前のにぎわい創出の核
- □ 比較的、演劇、映画、講習会、説明会等の 利用が多い。

管理·運営手法 / 体制

- □ 直営(美術館)+指定管理者(総合文化施 設)※民間事業者【公募】
- □ サポータークラブ (300名程度)

市民文化センター

位置づけ・利用状況

□ 音楽を中心に、舞踏、文芸、郷土芸能など多 様な事業を実施できる文化芸術活動の拠

管理·運営手法 / 体制

□ 指定管理者((公財)新居浜市文化体育振興 事業団)【公募】

Keyword

- ☑ 質の高い事業 ☑ アウトリーチ活動
- ☑ 主体間の連携
- ☑ 次世代・市民の
- ☑ 文化芸術に触れる機会 育成
- ☑ 子どもや親子対象の鑑賞、体験機会の充実

Keyword

- ☑ 使用料金(低廉) ▼ 技術スタッフ、
- 予約システム、支 🗹 ボランティアの育 成
- 払方法
- ▼ 自主事業の活性化
 ▼ SNS等情報発信

Keyword

- ☑ 様々なアーティストのブッキング可能性
- ☑ 興行注力には人員体制、育成が必要
- ☑ 市内施設間の連携 ※自主事業 ☑ 自治体間での役割分担・連携

Keyword

- ▼ 多様な活動の受け皿施設
- 図 高いホール稼働率(※同時利用できない状況下)
- ☑ 貸館中心の利用形態

Keyword

☑ 音楽をはじめ、多様な事業を実施できる拠 点施設

新市民文化センター・

市民の多様な活動を 支える拠点

市民が利用しやすく、質の高い文化・ 芸術に気軽に触れることができる拠点

まちに開かれた交流と連携の拠点

エリアの魅力づくり・まちづくりを 先導する拠点

中央公園

中央公園の整備方針

対象施設

ホール関連施設

複合公共施設(生涯学習センター、児童センター等)

管理・運営の基本的な考え方

多様な文化・芸術活動の受け皿

質の高い文化・芸術に触れられる拠点

エリアの魅力づくりを先導する

方向性

貸館利用中心の運営から 事業を企画・開催、 発信する運営へ転換する

様々な主体と連携しながら、 複合化・一体化の効果の 最大化を図る

事業の実施方針

- 貸館利用ニーズにできる限り対応 「市民の多様な活動を支える拠点」
- さまざまな事業を積極的に企画・ 運営し、文化や芸術を楽しめる機 会を提供
- 催事等開催、エリアの魅力向上

市民参画·協働

- 多くの市民に親しまれ、より一層 身近な施設なることを目指し、市 民参画の関わり方のレベル、市民 参画・協働を推進する仕組みを検 討する
- (詳細は次ページをご参照)

事業手法

- 効果的・効率的な公共施設の整 備等を進めるために、民間資金、経 営能力を活用していくことが重要
- 新居浜市PPP/PFI導入ガイドライン に沿って検討を行う

市民参加のあり方

プロセス別(例)

構想·計画段階

アンケート調査 / ヒアリング調査

ワークショップ

シンポジウム

検討委員会

市民参加の形態・関与度については、導入する事業手法によって可能な範囲が変わるため、セットで検討する必要がある

設計段階 管理·運営段階 公開プロポーザル審査 鑑賞者として参加 ヒアリング調査 参加型事業への参加 ワークショップ 施設運営への参加 発展 検討委員会 事業企画・運営への参加 発展 準備組織 発足 事業評価への参加

管理・運営段階での参加パターン

鑑賞者として参加

- ホールが主催する公演などに鑑賞者 として参加する。
- 「友の会」などの組織に参加し、公 演事業を積極的に鑑賞する。

チケット先行販売

公演情報の配信

法人10,000円

イベントの企画・運営

コンサート等ニュース発信

出演者との交流会等

チケット割引

□西条市総合文化会館 友の会

年会費 個人2.000円

□しこちゅ~ホール友の会

年会費 1,000円

特典

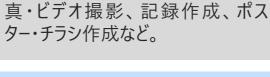
活動

参加型事業への参加

- ホールが創作する事業(市民ミュー ジカルなど)に、出演者やスタッフと して参加する。プロ主導で部分的に 関わる、市民を中心に創り上げるな ど参加レベルには幅がある。
- 講座やワークショップなどの体験型 事業に参加する。
- □きりりわくわくアートフェスティバル 「ピアノリレーコンサート」(三次市) 三次市在住・在勤・在学でピアノを 弾ける人(8名)によるリレーコンサート

□八丈島JAZZフェスティバル

中高生と大人が一緒に事業の企画から運営までを行う プロステージ(有料)とアマステージ(無料)の2日制 事前にプロミュージシャンが数回来てクリニック開催 CJP(children jazz project)として、中高生を中心に、 演奏~宣伝~舞台演出まで手掛ける



可児市文化創造センターを拠点に

施設運営への参加

● ホールが主体となって実施する事業

● 具体的な役割 | 会場案内、場内

アナウンス、個別事業のサポート、写

の補助役(ボランティア)として参



□大船渡市民文化会館(直営) 自主

ホール自主事業の企画・運営を行う 市民ボランティアで構成する委員会

□野田市文化センター運営審議会 市内関係団体の代表・公募市民に

ホールが行う事業や運営内容につい

て、有識者や専門家などで組成す る評価委員会などに、**市民も参画**

し、ホール事業・運営に対する評価

よって、野田市文化会館の運営等 について審議を行う(公開)

□黒部市国際文化センターコラーレ

設計段階から運営に至るまで一貫し て市民参画を実施。

運営委員会、コラーレ倶楽部、次世代 育成のためのリトル・カルチャークラブ、 サポーター等、多くのボランティアが活動

■ NPO alaクルーズ(可児市)

加する。

活動する文化ボランティア団体 事業の主催・共催、サポート等行う

事業企画・運営への参加 事業評価への参加

を行う。

- ●ホールが実施する事業の企画制作 に関わる。
- 市民自らが事業の企画を立て、運 営・実践する。
- 準備組織等がホールの運営主体と なり、ホールの事業企画・運営を行 う。

事業実行委員会